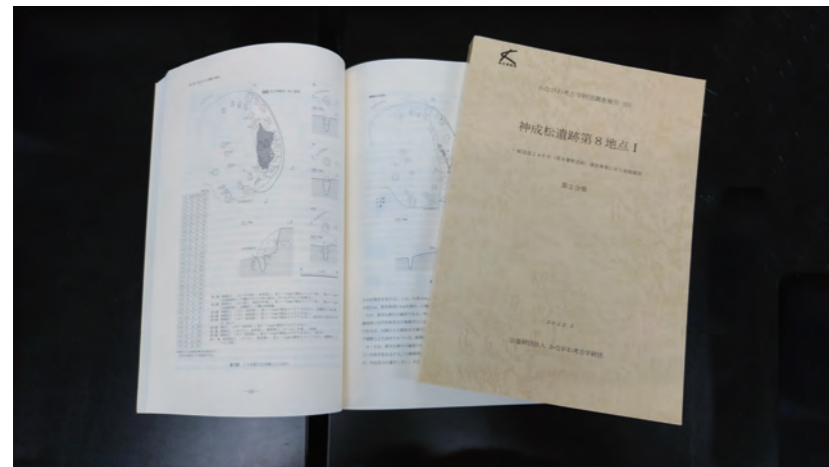


【発掘調査報告書の刊行】

これまでに作成した図版や原稿を編集し、整ったら印刷します。完成した報告書は地元自治体の図書館や研究機関などへ送られ、世の中に発掘調査成果が公開されます。

様々な作業を積み重ねて、
やっと刊行されるんだね



- 当財団が発掘調査した際の出土遺物や、記録した図面・写真などは神奈川県埋蔵文化財センターで保管されています。
→事前に申請手続きが必要になりますが、報告書掲載資料は実物を見ることができます。
- 是非、この機会に発掘調査報告書や埋蔵文化財を通じて、地域の歴史に触れてみてください！

● 門沢橋出土品整理室について

令和4年6月1日、海老名市門沢橋に出土品整理室を開設しました。当財団が現在使用している整理室としては2か所目で、新東名高速道路建設事業に伴う膨大な発掘調査成果を整理するために建てられました。

開設から3年目となり、毎年開催している見学会のほか、夏には海老名市教育委員会さんとの共催行事を開催しました。また、中学生の職場体験の受け入れも行っています。

今後のイベントに関する情報はホームページや各種 SNS で発信いたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします！

check!



〈ホームページ〉



〈X/旧 Twitter〉



〈Facebook〉



見学会



勾玉作り

令和7(2025)年1月24日

門沢橋出土品整理室 見学会資料

公益財団法人かながわ考古学財団
〒232-0033 横浜市南区中村町 3-191-1

TEL : 045-252-8689 (代)
URL : <https://www.kaf.or.jp>



考古学財団

令和6年度 門沢橋出土品整理室 見学会

主催：公益財団法人かながわ考古学財団

しゅつどひん せいり さぎょう

出土品等整理作業って？

出土品等整理作業とは、遺跡の発掘調査で得た成果を「発掘調査報告書」という本にまとめ、刊行するまでの一連の作業のことを言います。

遺跡の発掘調査では、見つかった遺物・遺構の位置や形などを図面やデータ上に記録します。門沢橋出土品整理室では、それらの情報を時代ごとに整理したり、遺物の実測図を作成したりと様々な作業を行っています。最終的には、「発掘調査報告書」として公開します。

出土品等整理作業は、開発によって消えてしまう遺跡の情報を後世へと残し、また、誰もが活用できるようにするための大切な作業なのです。

【実測とは？】

出土品等整理作業の一つに遺物の実測があります。実測とは、立体物である遺物を本に掲載できるように図化することです。ただ形を図化するだけでなく、遺物に残る文様や加工・使用した痕跡などを観察し、それらも図にします。そのため、より正確に図を描く技術や遺物の詳細な観察が求められる作業です。

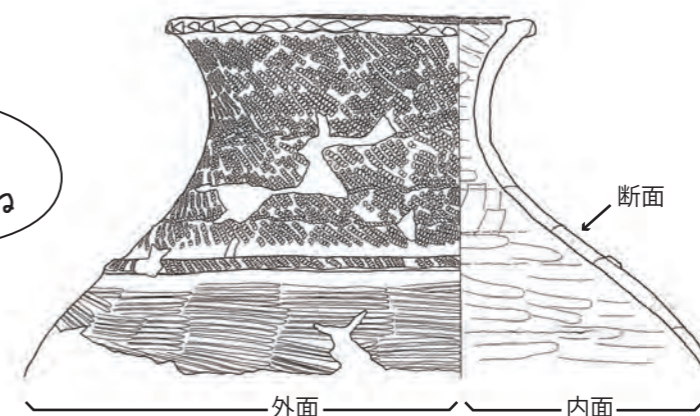


【縄文時代石器 実測図】



打製石器は素材となる石を打ち欠くことで、形を整えます。石を打ち欠く順番や、力を加えた方向などを観察し、図化します。また、表面だけではなく、側面や断面なども図化します。

【弥生土器 実測図】



土器の場合は、ひとつの実測図に外面・内面・断面が表現されるのが基本的です。

土器はひも状にした粘土を積み重ね、それらをつなぎ合わせることで成形します。土器の内外面には粘土のつなぎ目を消すなどの様々な技法が観察できます。



〔公益財団法人かながわ考古学財団報告書 325 『菖蒲内開戸遺跡』〕

裏面では、他の整理作業についてご紹介しています！

あらい
【洗い】

ブラシを使い、遺物に付いている土を丁寧に落とし
ます。小さな石器には超音波洗浄機も使います。



しっかり
乾燥させます！

ちゅうき
【注記】

遺物の管理に必要な番号や出土位置などの情報を書きます。基本はポスターカラーと筆での手書き
ですが、インクジェットを使うこともあります。



遺物の観察が
できるように、
小さな文字で
書きます。

ぶんるい せつごう ふくげん
【分類・接合・復元】

遺物を時期や種類ごとに分類し、破片を探してセ
メダイクなどで接合します。できるだけ復元し、
実測図作成・写真撮影ができるようにします。



足りない部分は
石膏を使って

たくほん
【拓本】

主に土器の文様などを、墨を使って和紙に写し取り
ます。拓本は墨の濃淡で凹凸を表現できます。



〔財団報告書 133 『川尻中村遺跡』〕



【トレース】

実測図や遺構の平面図・断面図などを本に掲載でき
るように清書します。パソコン上でトレースする場
合もあります。



ずはん さくせい
【図版の作成】

拓本やトレースした実測図を専用の台紙に貼り付け、
原稿にします。図をパソコンに取り込み、編集ソフ
トを利用して行うこともあります。



完成した遺物の

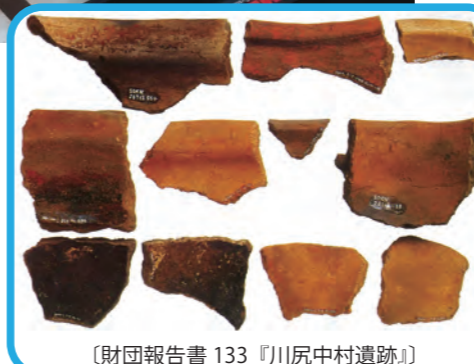
〔財団報告書 133 『川尻中村遺跡』〕

いぶつ しゃしんさつえい
【遺物の写真撮影】

実測図だけでは分かりづらい遺物の質感などを
写真で表現します。カラー写真を掲載すると、
遺物の色を表現することもできます。



カラー写真だと、
土器に塗られた
赤い顔料が分か
ります。



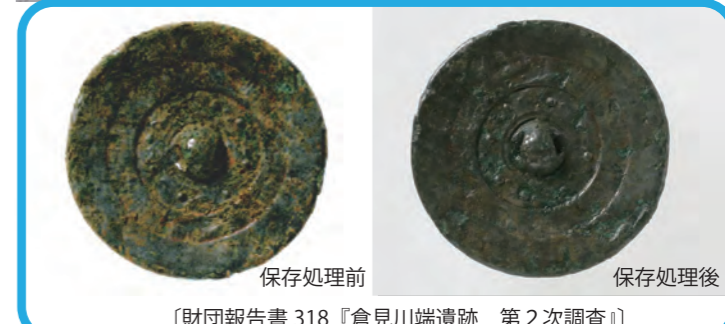
〔財団報告書 133 『川尻中村遺跡』〕

ほぞん しょり
【保存処理】

出土した鉄製品や木製品などは、酸素・塩分・
乾燥などで劣化していきます。そのため、それ
ぞれに適した保存処理を行う必要があります。



鉄製品の劣化を
防ぐため、化学
薬品を調査し、
使用します。



保存処理前

保存処理後

〔財団報告書 318 『倉見川端遺跡 第2次調査』〕